

# 環境にやさしい「8つの行動」をはじめよう。

環境にやさしい行動は、地球を救うことはもちろん、家庭や会社、地域を元気にすることにもつながるんだ。さっそく、できることからをはじめよう。

## 一、道民一人一日10% (1.1kg) の二酸化炭素を減らそう。

- 環境にやさしい自転車をおおいに活用しよう。
- (交通ルールは守ってね)
- 暖房温度を1°C下げて、電気・ガス・灯油などの使用を減らそう。
- 新しい電化製品を買う時は、省エネルギー製品かチェックしよう。



快適エコドライブの術

## 二、オフィスや事業所の省エネルギーや省資源をすすめよう。

- 冬は、暖房温度を下げて1枚はおる、ウォーム・ビズをすすめよう。
- 夏は、冷房温度を上げて涼しい服を着る、クール・ビズをすすめよう。



ほんわかウォームビズの術

## 三、道民一人30本植樹運動を実践しよう。

- 学校や地域で木を植える植樹活動があるときは、どんどん参加しよう。
- 自宅の庭やプランターで植物を育ててみよう。



みどりの森に変身の術

## 四、道民一人一日10% (80g) のごみを減らそう。

- ごみの分別をしっかりと覚えて、資源ごみは必ずリサイクルしよう。
- お店で買った時、必要のない包装やレジ袋は断ろう。



ゴミよみがえりの術

- 学校の給食や家でのごはん

## 五、資源を地域内で循環する 地産地消をすすめよう。

●たとえば、牛の糞をエネルギーに変えるなど、新しいエネルギーや自然エネルギーのことをもっと知ろう。

●自分のまちの特色や産業を理解して、地域の環境保全活動に参加しよう。



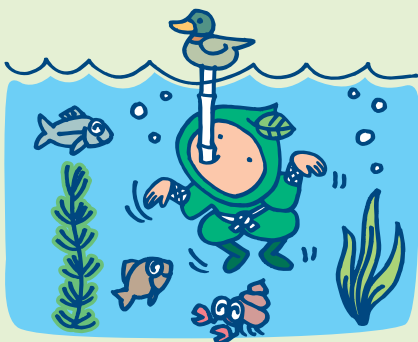
エネルギー早変わりの術

## 七、自然のすばらしさにふれ、身近な川や湖 などを守る環境保全活動に参加しよう。

●川の水質や水辺の生き物を知る勉強会などに参加しよう。

●自然観察会など、自然とふれあうイベントに参加しよう。

●野生生物を大切にし、ルールやマナーを守って自然を楽しもう。



どこでもスイスイの術

## 六、北海道をきれいにする 清掃活動に参加しよう。

●町内会などでごみを拾う清掃活動があるときは、どんどん参加しよう。

●空き缶やペットボトルなどごみのポイ捨てはぜったいにやめよう。



クリーンですっきりの術

## 八、環境と調和した 農林水産業や観光業をすすめよう。

●北海道の自然とふれあうエコツーリズムに家族で参加しよう。

●農薬や化学肥料をなるべく使わないクリーン農業のことを理解しよう。

●植林や魚の放流など、北海道の林業や漁業のことをもっと知ろう。



それいけ自然体験の術

を残さず食べよう。

を